

第13回医療倫理委員会

日時：平成26年8月25日（月）16:30～

場所：7F会議室

出席者：大橋院長、大野副院長、塚副院長、林副院長、弓場副院長、富田事務局長、長田看護局長、
藤本弁護士（院外学識経験者）

書記：事務長 西村

議題1：逆流性食道炎に起因する食道出血・食道狭窄に関する全国調査
消化器内科 林副院長

1. 医療行為等における医学的倫理配慮について

今回の事案はGERD研究会からの依頼による逆流性食道炎に起因する食道出血・食道狭窄に関する全国調査であり、林副院長より今回の調査概要について逆流性食道炎に起因する出血は1.2%、狭窄は0.2%であったことが報告されているが調査対象が単施設あるいは比較的少数の施設での実施のため、今回の全国調査に至った。このたびは前例があることから承認するが、今後はこのような案件が多くなるので、チェック項目を作り書面審査で良ければ倫理委員会の開催の要は無く、ルールを作り持ち回り決済で承認とすれば良い。但し診療の内容が変わる場合等には倫理委員会を開き審査することとなった。